

むつ市長期総合計画・後期基本計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

- 1 意見募集期間
平成24年7月11日（水）から8月10日（金）まで
- 2 意見提出者数及び意見件数
1人の方から38件の意見の提出がありました。

■提出状況

提出方法	人数
直接提出	
郵送	1人
ファックス	
E-mail	
合計	1人

■章別の件数

項目別	件数
序論他（計画全般に対する意見を含む）	19件
1. 地域の個性を活かした特色あるまちづくり	14件
2. 市民参加による一体的な新しいまちづくり	1件
3. 人が生き生きし安心して暮らせるまちづくり	4件
	38件

3 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

●序論

No.	意見の概要	考え方
1	<p>※1ページ、（地理・自然的条件）の1～2行目</p> <p>第4次国土利用計画の表記を合わせてはどうか。</p> <p>（修正案） 本市は、青森県の最北部、本州最北端の下北半島の中央部に位置し、南北約35km、東西約55kmにわたっています。隣接する市町村は、東に東通村、南に横浜町、北西に大間町、風間浦村、佐井村となっています。</p>	<p>国土利用計画との整合性を鑑み、修正案のとおり、表現を修正します。</p>
2	<p>※2ページ、上から2行目</p> <p>後期基本計画（案）22ページに、むつ市の土地面積について述べている部分があるので、整合性を図ったらどうか。</p> <p>（修正案） 本市の面積は、青森県の総面積の約9%に当たる863.79km²となっています、これは県内で最大の行政区画となります。</p>	<p>修正意見は、第4次国土利用計画でも、その旨、表現しておりますので、修正意見を取り入れますが、国土利用計画における記述を踏まえ、以下のとおりの表現とします。</p> <p>（修正後） 「本市の面積は、青森県全体の約9%に当たる863.79km²であり、県内で最大の行政区画となっています。」</p>
3	<p>※2ページ、（2.沿革）の下から5行目</p> <p>むつ市の行政運営体制は本庁舎と分庁舎の体制で行っているため、表記を明確にしてはどうか。</p> <p>（修正案） ～市営住宅の建設や小中学校の耐震整備、消防庁舎の建設や市役所本庁舎の移転等、下北地方の中核都市として都市基盤の整備を進めてきました。</p>	<p>○市役所庁舎→市役所本庁舎に修正してはどうか。 修正意見を取り入れ、その旨、修正いたします。</p> <p>○中核として→中核都市としてに修正してはどうか。 別に、地方自治法に定める「中核市」があり、誤解を招かないよう原案のとおりで良いと考えます。また、原案のままでも、全体の趣旨に影響はないと思われます。</p> <p>（修正後） ～市営住宅の建設や小中学校の耐震整備、消防庁舎の建設や市役所本庁舎の移転等、下北地方の中核として都市基盤の整備を進めてきました。</p>

4	<p>※2ページ、下から3行目</p> <p>長期総合計画策定時点での状況表現をしたらどうか。</p> <p>(修正案) 世代別人口についてみると、平成22年では総人口に占める年少人口（0～14歳）の比率は13.41%、老年人口（65歳以上）の比率は25.24%となっており、今後も少子高齢化の傾向には歯止めがかからない状況です。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 人口推計の表から客観的に読み取れる事実を記載したものであり、原案のままでも、特段、趣旨に影響はないと考えます。</p>
5	<p>※2ページ、下から1行目</p> <p>最近の青森県の統計値を追加したらどうか。</p> <p>(修正案) また、世帯総数は24,775世帯で、1世帯当たりの人数は2.5人となり、核家族化や高齢者世帯など世帯の小規模化が進んでいます（青森県の統計値：世帯数〇×、1世帯あたりの人数〇×）。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 統計値から読み取れる当市のデータを記述した箇所です。計画全体のうち、この人口データの部分だけ、県のデータを追記する理由もないと考えます。</p>
6	<p>※3ページ、産業別就業人口の推移表</p> <p>産業別就業人口の推移表の年代区分に「昭和年間枠」は必要か。前段の人口推移表（平成7年～）の年代区分に合わせたらどうか。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 統計表の変更は、平成22年度の国政調査の結果を反映させることに留め、その構成は、あくまで、前期基本計画を踏襲したいと考えております。</p>
7	<p>※4ページ、(1.財政の再建)8行目</p> <p>①市職員数の削減は業務遂行上、逆効果になると考える。 ②市決算の黒字化は内部努力等が効いていると思う。</p> <p>(修正案) このため、財政再建を第一義に取り組みとともに、積極的なアウトソーシングの導入による物件費等の抑制、公債費負担の軽減を図るための市債発行額の抑制等、計画的かつ効率的な財政運営がますます重要となっています。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) ①平成24年1月に定員適正化計画を策定し、平成24年度569名から28年度541名へ、27名の職員を削減することとしております。 ②原文は、財政再建を図る方途、取組を列挙し、「計画的かつ効率的な財政運営」の内容を説明する文脈であることから、「財政再建を第一義に取り組みとともに、」とすると、財政再建の他に組み込む施策となり、文意が変わってしまうため。</p>
8	<p>※4ページ、(1.財政の再建)15行目</p> <p>後期計画を策定する次元での動きから、平成24年度むつ市一般市政方針から引用した表現に改めてはどうか。</p> <p>(修正案) 平成22年度一般会計決算において、累積赤字を解消し黒字に転換したとは言え、地域社会を健全な形で経営していくためには、持続可能な財政運営を推進することが最も重要な課題であり、電源地域という特性を最大限に活用しながら着実な財政基盤の強化を図る必要があります。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 一般施政方針では持続可能な財政運営の項で、「平成24年度予算においては、～人件費の抑制、～歳出の抑制、～一般財源の確保、～の効果的活用、～歳入の確保に努め、一步一步着実に財政基盤の強化を図る」という表現をしている。 一方、この原文はそれらの手段を列挙した表現ではないことから、中長期的視野に立って「安定的な財政基盤の確立」という言葉で、その取組を包括した表現としたものであるため。</p>

9	<p>※4ページ、(2. 医療機能の再編) 4～7行目</p> <p>該当部分を以下のとおり修正したらどうか。</p> <p>(修正案) 経営健全化については、安定的な収益確保と経費削減による不良債務解消計画の実行をするほか組合機能の健全化が重要です。 現在の病院及び診療所の運営は個々の構成市町村に委ねられており、一元管理のメリットが活かされていないため、圏域内での機能分担と連携体制を維持しつつも、組合組織の抜本的な見直しを検討していくタイミングに差しかかっています。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) ・不良債務の解消については、医療を取り巻く様々な要因により、多種多様な手法を用いて努力を重ねているものの、目標どおり結果を出すことは容易なことではないため、その表現として、「不良債務の解消を図る」としたものです ・下北医療センターの組織改編については、現在、関係者間協議の途上であり、その内容等にも配慮し、全体の表記を整理したものです。</p>
10	<p>※5ページ、(3. 交通ネットワークの改善) 9～10行目</p> <p>該当部分を以下のとおり修正したらどうか。</p> <p>(修正案) また、本市やその周辺には、自衛隊基地や原子力関連施設が集積しており、昨今の世界情勢等をみれば、当地域がテロ行為の対象や自然災害に伴う原子力事故が起きた場合、有事の際に必要な避難経路や物資経路を確保するため下北半島縦貫道路をはじめとした高速交通体系の早期整備や空路、海路を含めた移手段の整備が急がれます。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 修正案の「～の場合」という言い回しは仮定表現であり、原案の趣旨と大差はないと感じます。 また、原案は「テロ行為の対象」及び「自然災害に伴う原子力事故」という、二つの項目に関する可能性を意図したものであります。</p>
11	<p>※5ページ、(3. 交通ネットワークの改善) 下から6行目</p> <p>該当部分に一言、語句を追加したらどうか。</p> <p>(修正案) このようにバス事業者の経営環境がますます厳しい状況に置かれている中、当市でも大畑町地区においてデマンド型タクシーの運行が平成22年度から開始されるなど、バスに替わる新たな交通手段を確保する取り組みが全国的に行われており、今後も持続可能な公共交通の仕組みづくりや地域の実情にあった交通手段について、地域住民とともに検討を進めていく必要があります。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 「デマンド型タクシー事業」に限定して、開始年度を記載する必要もないと考えます。</p>
12	<p>※5ページ、(4. 消防・防災体制の整備) 7～8行目</p> <p>平成24年度からの条例改正を踏まえて、下記のとおり表現を追加したらどうか。</p> <p>(修正案) 非常備消防組織である消防団は、地域に密着した組織であり、広大な面積を持つ本市においては、消防団の持つ地域密着性や機動力を考えれば、災害時等の役割はますます重要となることから、減少傾向にある消防団員の確保が課題であり、今後、更なる組織の強化や常備消防との連携が必要となっています。(平成24年度から消防団員の定年年齢を65歳まで引上げ、消防団員の確保を図る条例改正がされた)。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 定年年齢の引き上げは、一時的に現団員数を維持することにつながりますが、長期的には、若い世代の加入推進を図ることも課題であると考えますので、定年年齢の引き上げに関する表現は、敢えて明記しないこととしております。</p>
13	<p>※5ページ、(4. 消防・防災体制の整備) 12行目</p> <p>各港湾・漁港施設へのアクセス道路を整備することは、前段の防災機能の拡充整備の中にも含まれているものと考えるので、該当表現を削除しても良いのではないか。</p> <p>(修正案) また、災害に強い陸上交通、海上交通等の整備充実は重要な課題となっています。特に、陸路による避難が不可能となった場合には、港湾・漁港施設を活用して、海路により避難する必要があることから、既存の港湾・漁港施設に係る防災機能の拡充整備と強化が望まれます。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 「防災機能の拡充整備」とは、港湾、漁港施設内における護岸の耐震化や隣接する避難場所の整備を指し、一方でアクセス道路については、港湾、漁港施設内の道路に連結する一般道も含むことから、敢えて区分して明記しております。</p>

14	<p>※5ページ、(4. 消防・防災体制の整備) 10行目～</p> <p>使用済燃料中間貯蔵施設という表現を改め。また、一部、文章の追加を行ったかどうか。</p> <p>(修正案)</p> <p>下北半島地域では、本市で建設中の中間貯蔵施設、隣接する東通村で稼働中および建設中の原子力発電所、大間町で建設中の全量MOX燃料を使用する原子力発電所、隣々接となる六ヶ所村には再処理場をはじめとする原子燃料サイクル施設等、原子力関連施設が集中し、他の地域にはない特殊な事情を抱えていることから、これらの施設に起因する原子力災害に対する広域的な防災体制の整備が重要な課題となっています(2011年9月、<u>下北半島7市町村広域防災連絡会議が設置された</u>)。</p>	<p>○使用済燃料中間貯蔵施設 → 中間貯蔵施設へ変更してはどうか。</p> <p>原案のとおり、「使用済燃料中間貯蔵施設」とします。福島第一原子力発電所の事故により、放射能で汚染された土砂等を一時的に保管する施設も「中間貯蔵施設」であり、両者を区分する上で、原案の表現としています。</p> <p>○原子力発電所に係る関係市町村連絡会議の明記について</p> <p>原案のとおり、明記しないこととします。原子力災害が発生した場合、その規模によっては下北半島以外への避難も必要となります。</p> <p>ここで表現している「広域的な防災体制」とは、県内はもとより、隣接する道県の各自治体や消防、警察、自衛隊等の防災関係機関との広範囲における防災体制であり、近隣の自治体を限定したものではありません。</p>
15	<p>※6ページ、(4. 消防・防災体制の整備) 下から4行目</p> <p>該当部分を以下のとおり修正したかどうか。</p> <p>(修正案)</p> <p>一方、潜在的に存在する世代間の情報格差は正についてはITサポートの充実や地域ICTリーダーの育成等きめ細かな対応による格差解消を図るの必要があり、特にシニア世代や地域事業者向けのICT研修は新たな重点施策の位置づけ、研修体制の整備、サポーターの確保、常設的に利用できる施設整備等を図ることが課題となっています。</p> <p>また、情報ネットワークの進展に伴い、むつ市ではセキュリティ基盤の強化、個人情報の管理、アプリケーションの提供方法等、新たな仕組み作りに対応していく必要があります。さらには、自然災害による障害等も考慮しながら、市民の権利や利益を守り、行政の安定的、継続的な運営のために、電源の確保や重要データの分散化などにも取り組む必要があります。</p>	<p>○格差解消を進める→格差解消を図るに修正してはどうか。</p> <p>「図る」とは、あることがらが実現するよう計画を立てたり、努力したりすることを意味しますが、格差解消は「進める」ものと理解しております。従って、修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>○施設整備等を進める→施設整備等を図るに修正してはどうか。</p> <p>文章の流れから、原案のとおり、「進める」が妥当であると判断します。</p> <p>○ICT研修は重点施策→ICT研修は新たな重点施策、電源確保→電源の確保</p> <p>修正案のとおり、表現を修正します。</p>
16	<p>※6ページ、下から4行目</p> <p>該当部分を以下のとおり修正したかどうか。</p> <p>(修正案)</p> <p>このような現状の中で、地域の持っている特色ある資源を活かした、地域ならではの産業づくりによる雇用の創出がますます重要となっています。豊かな自然資源を育み活かした付加価値の高い農林水産業の6次産業化をはじめ、自然環境や温泉、歴史や風土や文化を活かした観光開発、原子力や再生可能エネルギーなどの関連産業の創出、海を活かした海洋科学関連産業、むつ地区を中心とした新たなサービス産業の創出など、本市における各地区の特性を活かした多様な産業の育成が重要な課題と言えます。</p>	<p>ご意見を踏まえ、以下のとおり表現を修正します。</p> <p>(修正後)</p> <p>このような現状の中で、地域の持っている特色ある資源を活かした、地域ならではの産業づくりによる雇用の創出がますます重要となっています。豊かな自然資源を育み活かした付加価値の高い農林水産業の6次産業化をはじめ、自然環境や温泉、歴史や風土・文化を活かした観光開発、原子力や再生可能エネルギーなどの関連産業の創出、海を活かした海洋科学関連産業、むつ地区を中心とした新たなサービス産業の創出など、本市における各地区の特性を活かした多様な産業の育成が重要な課題と言えます。</p>

● 1. 地域の個性を活かした特色あるまちづくり

No.	意見の概要	考え方
1	<p>※9ページ、①広域周遊型観光の形成 主要計画4) 受入体制の整備</p> <p>むつ市の統計データ(2011データむつ)によると、観光需要となる入り込み数は、むつ市管内で約70万人程ある。そのほとんどが日帰りパターンのため、むつ市では宿泊人数が増えていない(50施設、収容人数2,500人)。 <u>宿泊施設の改善をテーマにした計画内容をどうして取り上げないのか。</u></p>	<p>ご意見をいただいた項目は、「広域周遊型観光の形成」を施策内容に掲げているものであり、宿泊業の振興も観光振興の重要な役割を担うものと考え、ホスピタリティ=おもてなしの心や新たなサービスの提供に係る気運の醸成をもって、宿泊施設の魅力向上に向け、支援していくこととしています。</p>

2	<p>※10ページ、②第1次産業との連携 主要計画1) 第1次産業を活用した各種ツーリズムの実施</p> <p>以下のとおり、表現を修正してはどうか。</p> <p>(修正案) 農林水産業を活かし、かつ、共存共栄を目指した<u>グリーンツーリズム、ブルーツーリズムやエコツーリズム</u>実施のための受け皿の整備や情報収集を行います。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) ご意見をいただきました点につきましては、計画の実施段階において具体的に検討されるものであり、当該部分について、必要以上に説明を付すことはないと考えております。</p>
3	<p>※9ページ、②第1次産業との連携 主要計画2) 観光関連産業における地産地消の促進</p> <p>「市民参加型の観光資源掘り起こし」について、テーマ設定がないように感じる。計画内容に盛り込んだらどうか。</p>	<p>市民の行政への参加(参画)については、観光振興に限らず、後期計画(案)の34ページから37ページ、「2. 市民参加による一体的な新しいまちづくり」の「(2)市民協働の施策展開」で述べており、全体的な検討の中で、個々に掘り起こされるものと考えているため、本項目においては「市民参加」に類する表記は割愛しております。</p>
4	<p>※11ページ、①農林水産業の振興 主要計画1) 資源を活用した戦略的水産業の展開</p> <p>以下のとおり、表現を修正してはどうか。</p> <p>(修正案) 水産資源を活用し、技術開発の推進や商品づくりを行い、<u>定住人口の拡大に繋げる雇用の創出と地域づくり</u>に努めます。</p>	<p>修正案のとおり、表現を修正します。</p>
5	<p>※11ページ、①農林水産業の振興 主要計画2) 戦略的農業の展開</p> <p>以下のとおり、表現を修正してはどうか。</p> <p>(修正案) 「むつ市のうまいは日本一」のスローガンのもと、地域農業の発展に向けた<u>新たな農作物の付加価値を形成するための調査や研究機関との連携</u>、安全・安心な農産物の提供はもとより、一球入魂カボチャ、夏秋イチゴ、アピオスなどの生産拡大による産地化を促進します。</p>	<p>本項目では、作付・導入が一般化(普及)されていない品種の導入を目指すということが視点であることから、ご意見を踏まえ、以下のとおり表現を修正します。</p> <p>(修正後) 「むつ市のうまいは日本一」のスローガンのもと、地域農業の発展に向けた<u>新たな農作物の付加価値を形成するための調査や研究機関との連携</u>、安全・安心な農産物の提供はもとより、一球入魂カボチャ、夏秋イチゴ、アピオスなどの生産拡大による産地化を促進します。</p>
6	<p>※12ページ、①農林水産業の振興 主要計画7) 流通販路拡大戦略の展開</p> <p>観光用語に「交流人口」というものがある。「観光で訪れる人」や「むつ市を応援し、むつ市で生産された製品を買ってくれる全国の応援者」と定義づけされる。ファン獲得は産業の振興に不可欠だと着目したらどうか。他の自治体の例ではあるが、ファン(特別市民)として顧客名簿登録の制度の導入を検討して、販路拡大に取り組む施策に繋げて欲しい。</p>	<p>地場産品の販路拡大については、農林水産業の振興に向けた重要な柱の一つであると認識していることから、「むつ市のうまいは日本一！」推進プロジェクト事業として取り組んでおり、外貨獲得という視点からも振興を図ることとしております。</p> <p>ご意見をいただきました点につきましては、具体的な事業を実施する際の参考とさせていただきます。</p>

7	<p>※13ページ、②商工業の振興 全体に対して</p> <p>主要計画1) 中心市街地の魅力向上の中で、新たな中心市街地活性化基本計画の策定に触れている。平成24年度むつ市一般施政方針では「まちなか再生」を考えていく地区レベルでの都市環境改善活動（エリアマネジメント）の促進と定着を図りたいと述べています。中心があるということは、全体を見つめる、なぜ、中心部との機能連携強化を図るため、郊外商業の集積を考えた内容をテーマに取り込まないのか。</p> <p>※平成13年10月に「むつ市中心市街地活性化基本計画（田名部地区）」は策定されたが、現況等の説明のとおり、中心市街地の空洞化等には歯止めを掛けられなかった。</p>	<p>中心市街地活性化の施策として、「まちなか再生協議会」を立ち上げて、今後の対応策を協議していく段階に入りましたが、この協議会は行政主体ではなく、市民協働で取り組むものであります。</p> <p>消費者の郊外型商店への移行につきましては、全国的な課題であります。中心市街地活性化の取組は、商業の活性化に特化するものではありませんので、ご意見をいただいた「郊外商業の集積を考えたテーマ」も今後、事業を展開していく中で、参考とさせていただきます。</p>
8	<p>※14ページ、③エネルギー関連産業の育成 全体に対して</p> <p>国には「再生可能エネルギー制度」があり、いろいろな政策提言がされています。むつ市も自治体として事業への参入を検討していくことは明白だと考えます。</p> <p>主要計画に企業誘致に関する推進とあるが、地域の実情にあった導入を図るべきだと意見したい。</p>	<p>ご意見では、地域の実情にあった導入を図るべきとありますが、再生可能エネルギーは、そもそも自然条件、地理的条件が重要であり、そのことを十分に認識しての表現としております。</p>
9	<p>※16ページ、①循環型環境社会の創造 現況等3行目</p> <p>2010年度末の汚水処理施設（下水道、農業、漁業集落排水、合併処理浄化槽など）の普及率状況が新聞で報道されています。青森県は71.6%、県内市町村で普及率が高いのは田舎館村の99.0%で、最も低いのは今別町の12.5%となっている。</p> <p>現況説明として、むつ市は県内でも最低水準という言い回しは適切か。</p>	<p>平成22年度末の汚水処理人口普及率は、むつ市31.180%、今別町12.522%と低い水準ではありますが、ご指摘のとおり、最低水準の「最低」という表現が適切かどうかは疑問が残りますので、「最低水準」を「低水準」という表現に改めたいと思います。</p>
10	<p>※16ページ、①循環型環境社会の創造（現況等）下から3行目</p> <p>以下のとおり、表現を修正してはどうか。</p> <p>（修正案） 「バイオマスについては、本市には木質、農産、畜産、水産等のバイオマスが賦存し、農産及び畜産バイオマスは、堆肥化され循環資源として活用されており、また、木質バイオマスはオガ粉として一部活用されるなど、再生可能エネルギーとして期待されています。</p>	<p>ご意見を踏まえ、修正案のとおり表現を修正します。</p>
11	<p>※16ページ、①循環型環境社会の創造 主要計画2) 生活排水等の処理強化</p> <p>以下のとおり、表現を修正してはどうか。</p> <p>（修正案） 汚水処理施設は、居住環境の改善又は公共用水域の水質保全のための基幹施設として、市民生活には欠くことのできない施設であることから、青森県汚水処理施設整備構想に基づき、各汚水処理施設の地域特性を考慮し、整備促進を図ります。</p>	<p>修正案は「汚水処理施設整備構想」の表現に合わせたものであり、より分かり易い表現となっていますので、基本的に修正案を採用したいと思います。文言の意味をはっきりさせるため、次のとおりといたします。</p> <p>（修正後） 汚水処理施設は、居住環境の改善又は公共用水域の水質保全のための基幹施設として、市民生活には欠くことのできない施設であることから、青森県汚水処理施設整備構想に基づき、地域特性を考慮し、各汚水処理施設の整備促進を図ります。</p>

12	<p>※16ページ、①循環型環境社会の創造 全体に対して</p> <p>○公共下水道について 公共下水道とは汚水対策と雨水対策に定義されているのではないかと。道路側溝や排水路を含んだ雨水排水対策の内容説明を入れる必要はないかと。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 汚泥の再利用等や水資源の保全に係る生活排水等の処理強化による「循環型環境社会の創造」を主な計画内容とする項目であるため。</p>
13	<p>※16ページ、①循環型環境社会の創造 全体に対して</p> <p>○公共下水道について 公共下水道とは汚水対策と雨水対策に定義されているのではないかと。道路側溝や排水路を含んだ雨水排水対策の内容説明を入れる必要はないかと。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由) 当市の公共下水道事業では、汚水のみを処理場に導く、分流式下水道を採用しています。 汚水処理人口普及率は県内でも低い水準となっており、当面は汚水処理を優先して行うこととしておりますことから、雨水対策の内容説明は必要がないものと考えます。</p>
14	<p>※23ページ、④計画的な土地利用の推進 主要計画4)地籍調査事業の推進</p> <p>長期総合計画の前記計画から推進を継続していません。最終行に、至近年度の進捗率を表記できないかと。</p> <p>(修正案) 土地取引の円滑化や開発事業の推進に不可欠な地籍の明確化を図り、土地資源の有効かつ効果的な利用の基礎とするとともに、公租公課の適正化のため地籍調査を推進します (2011年度進捗率86%)。</p>	<p>修正案を取り入れ、以下のとおり表記を改めます。</p> <p>(修正後) 土地取引の円滑化や開発事業の推進に不可欠な地籍の明確化を図り、土地資源の有効かつ効果的な利用の基礎とするとともに、公租公課の適正化のため地籍調査を推進します (2011年度末までの進捗率90.9%)。</p>

● 2. 市民参加による一体的なまちづくり

No.	意見の概要	考え方
1	<p>※28ページ、①道路基盤の整備 主要計画3)生活道路の整備</p> <p>むつ市都市計画マスタープランでは除排雪対策を含めて冬季対策としている。</p> <p>(修正案) 安全で快適な市民生活を確保するため、計画的な道路整備を図るとともに、冬季対策の充実等適正な維持管理に努めます。</p>	<p>修正意見を取り入れた上、むつ市都市計画マスタープランとの整合性を考慮し、以下のとおり、表現を改めます。</p> <p>(修正後) 安全で快適な市民生活を確保するため、計画的に道路整備を行い、除排雪など冬季対策の充実を図り、適正な維持管理に努めます。</p>

● 3. 人が生き生きし安心して暮らせるまちづくり

No.	意見の概要	考え方
1	<p>※69～70ページ、①防災対策の充実 全体に対して</p> <p>文言の言い回しとして、「避難路や避難経路」「避難所や避難場所」は適切か（似たような表現だが）。</p>	<p>「避難路」とは避難に供する道路そのものを意味し、「避難経路」とは避難するまでの道筋、具体的には、避難所等に辿りつくまでの道順を指します。</p> <p>また、「避難所」は避難生活をするための場所、例えば学校の体育館等の建物を指し、「避難場所」とは、身を守るために集合または待機する公園や広場という意味で、両者を区分しております。</p>
2	<p>※73ページ、②消防・救急体制の充実 主要計画5) 防火思想の普及及び防火体制の強化</p> <p>平成24年度むつ市一般市政方針の「災害に強いまちづくり」の中で、各町内会等を単位とする自主防災組織の設立促進を図っていきたいと言っている。</p> <p>このことから、「防火協力団体」を「自主防災組織」というという表現に変更できないか。</p>	<p>修正なしで原案のとおりとします。</p> <p>(理由)</p> <p>町内会は防火運動等について重要な役割を担っている組織ですが、自主防災組織を結成するか否かは各町内会の判断に委ねられております。従って、「自主防災組織」という表現でひと括りにすることは現況にそぐわないことから、全ての団体を網羅し、かつ分かりやすい表現として「防火協力団体」としております。</p> <p>なお、町内会等を単位とする「自主防災組織結成」の推進については、後期基本計画（案）69ページ、主要計画の2) 災害予防対策の推進の項目の2番目に明記しております。</p>
3	<p>※75ページ、④環境衛生対策、廃棄物対策の充実（現況等）の11行目</p> <p>むつ市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中では不法投棄という文言はないため、以下のとおり修正してはどうか。</p> <p>(修正案)</p> <p>一方で、不法投棄廃棄物については、いまだに散見され、本市としても看過できない問題となっております。</p>	<p>修正なしで、原案のとおりとします。</p> <p>(理由)</p> <p>「不法投棄」とは、不法に投棄する行為を意味し、「不法投棄廃棄物」とは、文字どおり、不法投棄された廃棄物のことを指します。</p> <p>本計画でいう「不法投棄」とは行為そのものを示しております。</p>
4	<p>※75ページ、④環境衛生対策、廃棄物対策の充実 主要計画4) 不法投棄対策の推進</p> <p>むつ市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中では不法投棄という文言はないため、以下のとおり修正してはどうか。</p> <p>(修正案)</p> <p>4) 不法投棄廃棄物対策の推進</p> <p>関係機関との連携による監視体制と防止のための啓発を強化しながら、不法投棄廃棄物対策の推進を図ります。また、脇野沢赤坂地区における不法投棄事案については、全量撤去を目指し取り組みます。</p>	<p>同上</p>

●その他【後期基本計画（案）全般に対して】

No.	意見の概要	考え方
1	<p>計画冊子の巻末に用語解説が掲載されているが、ページを渡る手間がかかるため、各見開きページごと、注釈として掲載した方が読みやすいと思う。</p>	<p>「読みやすさ」に配慮すれば、ご意見のとおりだと思いますが、巻末に一括して注釈を記載することで、いわゆる行政用語集の役割も与えております。このことから、後期基本計画のレイアウトは現型を維持したいと考えております。</p>
2	<p>長期総合計画・後期基本計画製本に際し、以下の要望をしたい。</p> <p>①概要版を作成したらどうか。</p> <p>②審議会での諮問や答申文書は資料編から削除して欲しい。</p> <p>③資料編に、「むつ市の紹介コーナー」を新たに作成してほしい。また、「むつ市のユルキャラの紹介」や「むつ市の花・木・鳥の挿絵の挿入」と「むつ市の市民憲章、むつ市民歌の歌詞紹介」を記載して欲しい。</p>	<p>①について、平成19年度に長期総合計画を策定した際も概要版を作成し、市内全戸に配付しております。後期基本計画につきましても同様に作成、配付する予定としております。</p> <p>②について、総合開発審議会による意見、要望を踏まえ、長期総合計画が策定される過程を鑑み、従来どおり、答申文書等を掲載する予定としております。</p> <p>③について、後期基本計画（案）の各主要計画を理解する上で必要となる市のデータや沿革、地勢等に関しては、序論の中に記載しております。</p> <p>また、「ユルキャラ」「花・木・鳥」については、挿絵等として、冊子のレイアウト決定の際に検討したいと考えますが、別編で「紹介コーナー」を設けることは考えておりません。</p> <p>なお、市には現在、「市民憲章」はありません。また、「市民歌」は策定途上でありますので、後期基本計画の製本時に、その詞を掲載することは難しいと思われれます。</p>
3	<p>後期基本計画（案）と前期基本計画を対比すると、定型化した内容が多く、大きな変化がない。</p> <p>計画策定時の次元から新たな情報を入れた文章構成に努めることで、定型文章を改善していくことを要望したい。</p> <p>また、主要計画の項目を単に、・～、という形式にしているものが散見されるが、①、②等の付番号を検討したらどうか。</p>	<p>後期基本計画は前期基本計画を踏襲し、制度の改正や社会情勢の変化等を反映させる手順を踏んでいきます。いわば、前期基本計画の継続を念頭にした、計画文の修正という意味合いが強いため、どうしても内容が類似します。</p> <p>後期5年間で新たに課題とされるものについては、新規項目として追加しておりますが、「基本計画」は概論的要素が強いことから、むしろ「定型化」した文章が一般的な形式だと思われれます。</p> <p>また、項目の列挙方法について、・～、という形式も、①、②という番号を付す手法も、表記法としては大差がないと考えます。</p>